

2019 年 1 月 23 日

AI inside 株式会社

東日本電信電話株式会社

## 手書き帳票データ化サービス「AI よみと〜る」などの提供について

～生産性向上のための AI プラットフォームを提供する AI inside と NTT 東日本が業務提携～

東日本電信電話株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:井上 福造、以下「NTT 東日本」と)と独自に開発した AI プラットフォームにより企業のデジタル変革に取り組む AI inside 株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO:渡久地 択、以下「AI inside」)は、紙帳票のデジタル化により、事務作業時間を低減し、企業や自治体の生産性向上を推進することを目的に業務提携を行いました。

これに合わせて、NTT 東日本は AI inside が独自開発をした AI の活用により、手書き文字を含めて 96%<sup>※1</sup> 以上の高い認識率を実現した OCR サービス「AI よみと〜る」を 1 月 23 日(水)から提供します。また、日本語に対応し 2,500 社以上の導入実績がある RPA ソフトウェア「WinActor<sup>®</sup>」<sup>※2</sup> にサポートを付与した「おまかせ RPA」も提供します。

「AI よみと〜る」と「おまかせ RPA」を組み合わせ、紙帳票などのデータ化からシステム投入までの業務を自動化することで、業務効率化を実現できます。

※1 NTT 東日本が 2018 年度第 2 四半期に実施したトライアルにおける実測値です。

※2 「WinActor<sup>®</sup>」は NTT アクセスサービスシステム研究所で研究開発された技術をベースに、エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:木村 丈治、以下「NTT-AT」)が商品化した純国産 RPA ツールです。

### 1. 業務提携について

システム導入によるペーパーレス化が進んでいるものの、複数のお客さまと共通のシステムを導入することは難しいため、受発注や請求などのお客さまとの事務手続きには依然として多くの紙帳票が使われています。また、経理や総務などの社内業務でも、紙はなくなるのが実態です。昨今の人手不足を背景に、生産性向上に迫られている企業では、紙を使用した業務をいかに効率化できるかが経営課題となっています。

このような課題に対して、AI inside は独自開発した AI 「Neural X」を活用したサービスを提供してきましたが、更なる導入拡大に向けて RPA やサポートをセットで提供することを検討していました。一方で、NTT 東日本は社内の業務効率化を通じて蓄積した「WinActor<sup>®</sup>」のノウハウに、法人向けサービスの提供で培ったサポート力を組み合わせ、サービス化することを検討していました。また、お客さまからのニーズが高い紙帳票などのデータ化からシステム投入までの効率化を実現するために、精度の高い AI-OCR サービスのパートナー企業を探していました。

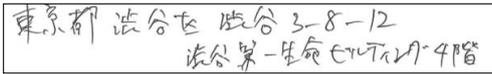
以上のような背景から、両社の得意分野を組み合わせることで「紙を使用した業務の効率化」という、どの企業にも存在する経営課題の解決に貢献できると考え、業務提携にいたしました。今後も両社では、自治体業務のデジタル化を推進する新たなサービスの展開などを検討してまいります。

## 2. サービスについて

### (1)「AI よみと〜る」の特長

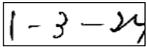
AI「Neural X」の高度な学習アルゴリズムを使用したディープラーニングに加え、歪み・傾きの補正機能により読み取り箇所を的確に検出することで、高い文字認識率を実現しました。また、人間工学に基づきデザインされた直感的に分かりやすいブラウザベースの利用者画面により、読み取り結果の確認や文字を手で修正する作業も効率的に行うことができます。

#### <事例①> 二行折返し住所の読み取り



読み取り結果: 東京都渋谷区渋谷3-18-12渋谷第一生命ビルディング4階

#### <事例②> 欄外にはみだした「4」を自動補完



読み取り結果: 1-3-24

#### <事例③> 訂正箇所(訂正印、黒丸)の読み飛ばし



読み取り結果: 渋谷中央

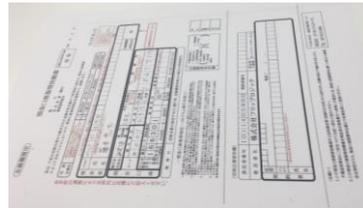


読み取り結果: 千葉県浦安市舞浜

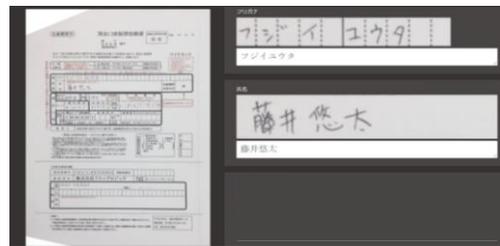
※事例は AI inside での実証結果です。

※利用者画面イメージについては【別紙 1】をご参照ください。

#### <事例④> スマートフォンで撮影した画像の歪み・傾きを自動補正し読み取り箇所を検出



自動補正



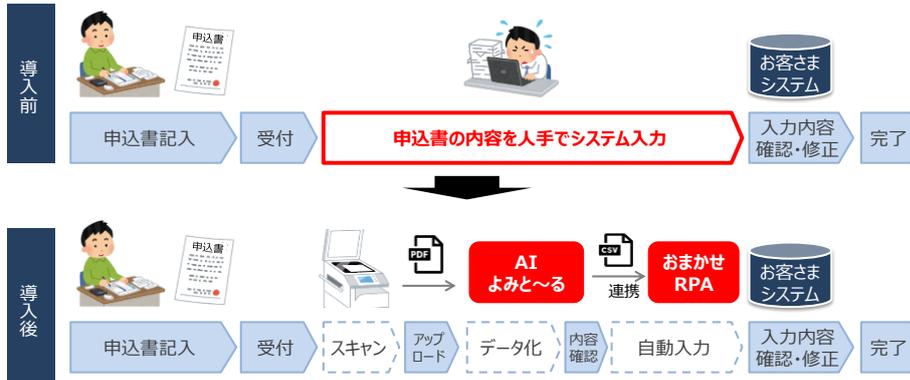
### (2)「おまかせ RPA」の特長

2,500 社(2018 年 12 月時点 NTT-AT 調べ)を超える導入実績がある「WinActor®」に、エンジニアが訪問して行うソフトウェア初期設定サポート※3、利用開始後のトラブルシューティングや操作説明を電話や遠隔ツールを使用して行うアフターサポートを合わせて提供することで、情報システムの専任担当者がいない企業でも安心してご利用いただけます。

※3 有償オプションです。

「AI よみと〜る」、「おまかせ RPA」を組み合わせることで、紙のデータ化からシステム投入まで一連の業務を効率的に実施できます。なお、それぞれのサービスを個別にご利用いただくことも可能です。

#### <サービス利用イメージ>



※サービス提供イメージについては【別紙 2】をご参照ください。

<参考:NTT 東日本が実施した「AI よみと〜る」、「おまかせ RPA」のトライアル結果 (2018 年度第 2 四半期)>

	トライアル内容	文字認識率 (正しく認識した文字/全データ)		作業時間 短縮率
		活字	手書き文字	
A社 (賃貸不動産)	賃貸契約申込書のデータ化、 及び基幹システムへの投入自動化	対象外	94.7% (1,926/2,033)	55%削減
B社 (税理士)	税務業務のための通帳のデータ化、 及び読み取り結果のエラーチェック	97.0% (12,729/13,117)	対象外	83%削減
C社 (製造業)	給湯器の登録書のデータ化、 及び申請書の作成	99.7% (702/704)	96.1% (4,250/4,421)	47%削減

(3)提供条件

【別紙 3】提供条件をご参照ください。

(4)提供開始日

2019 年 1 月 23 日(水)

(5)商品に関する問い合わせ先

本商材のご利用を希望されるお客さま、および自治体・地域団体さまについては下記いずれかの方法でお問い合わせ、またはご相談ください。

①ホームページによるお問い合わせ : [https://business.ntt-east.co.jp/service/rpa\\_aiocr/](https://business.ntt-east.co.jp/service/rpa_aiocr/)

②電話・メールによるお問い合わせ : 0120-019-139(平日 10~17 時)

Email: [rpa\\_ocr@east.ntt.co.jp](mailto:rpa_ocr@east.ntt.co.jp)

※ WinActor® は NTT-AT の登録商標です。

※ 記載された会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。